mL に水を加えて 1000 mL とする．この液 50 mL にアセトニトリル 500 mL，希酢酸 10 mL 及び水 440 mL を加える．

流量：オキサピウムの保持時間が約 4 分になるように調整する．

カラムの選定：本品 0.05 g 及びベンゾフェノン 3 mg を移動相 100 mL に溶かす．この液 20 μL につき，上記の条件で操作するとき，オキサピウム，ベンゾフェノンの順に溶出し，その分離度が 5 以上のものを用いる．

検出感度：標準溶液 50 μL から得たオキサピウムのピーク高さがフルスケールの 5 ～ 15 ％ になるように調整する．

面積測定範囲：ヨウ化物イオンのピークの後からオキサピウムの保持時間の約 6 倍の範囲

乾燥減量　0.5 ％ 以下（1 g，105 °C，4 時間）．

強熱残分　0.10 ％ 以下（1 g）．

定 量 法　本品を乾燥し，その約 0.7 g を精密に量り，無水酢酸/酢酸（100）混液（9：1）50 mL に溶かし，0.1 mol/L 過塩素酸で滴定する（電位差滴定法，白金電極）．同様の方法で空試験を行い，補正する．

0.1 mol/L 過塩素酸 1 mL ＝ 47.14 mg $C_{22}H_{34}INO_2$

貯　法

保存条件　遮光して保存する．

容　　器　気密容器．

ヨウ化カリウム
Potassium Iodide

KI：166.00

本品を乾燥したものは定量するとき，ヨウ化カリウム（KI）99.0 ％ 以上を含む．

性　状　本品は無色若しくは白色の結晶又は白色の結晶性の粉末である．

本品は水に極めて溶けやすく，エタノール（95）にやや溶けやすく，ジエチルエーテルにほとんど溶けない．

本品は湿った空気中でわずかに潮解する．

確認試験　本品の水溶液（1 → 20）はカリウム塩及びヨウ化物の定性反応を呈する．

純度試験

（1）　溶状　本品 1.0 g を水 2 mL に溶かすとき，液は無色澄明である．

（2）　アルカリ　本品 1.0 g を新たに煮沸して冷却した水 10 mL に溶かし，0.005 mol/L 硫酸 0.50 mL 及びフェノールフタレイン試液 1 滴を加えるとき，液は無色である．

（3）　塩化物，臭化物及びチオ硫酸塩　本品 0.20 g をアンモニア試液 5 mL に溶かし，0.1 mol/L 硝酸銀液 15.0 mL を加え，2 ～ 3 分間振り混ぜた後，ろ過する．ろ液 10 mL に希硝酸 15 mL を加えるとき，液は褐色を呈しない．また，液の混濁は次の比較液より濃くない．

比較液：0.01 mol/L 塩酸 0.30 mL にアンモニア試液 2.5 mL，0.1 mol/L 硝酸銀液 7.5 mL 及び希硝酸 15 mL を加える．

（4）　硝酸塩，亜硝酸塩又はアンモニウム　本品 1.0 g を 40 mL の試験管にとり，水 5 mL，水酸化ナトリウム試液 5 mL 及び線状のアルミニウム 0.2 g を加え，脱脂綿を管口にさし込み，水浴上で 15 分間注意して加熱するとき，発生するガスは潤した赤色リトマス紙を青変しない．

（5）　シアン化物　本品 0.5 g を水 10 mL に溶かし，この液 5 mL に硫酸鉄（Ⅱ）試液 1 滴及び水酸化ナトリウム試液 2 mL を加えて加温し，塩酸 4 mL を加えるとき，液は緑色を呈しない．

（6）　ヨウ素酸塩　本品 0.5 g を新たに煮沸して冷却した水 10 mL に溶かし，希硫酸 2 滴及びデンプン試液 1 滴を加えるとき，液は直ちに青色を呈しない．

（7）　重金属　本品 2.0 g をとり，第 1 法により操作し，試験を行う．比較液には鉛標準液 2.0 mL を加える（10 ppm 以下）．

（8）　バリウム　本品 0.5 g を水 10 mL に溶かし，希硫酸 1 mL を加え，5 分間放置するとき，液は混濁しない．

（9）　ナトリウム　本品 1.0 g を水 10 mL に溶かし，炎色反応試験（1）を行うとき，持続する黄色を呈しない．

（10）　ヒ素　本品 0.40 g をとり，第 1 法により検液を調製し，装置 B を用いる方法により試験を行う（5 ppm 以下）．

乾燥減量　1.0 ％ 以下（2 g，105 °C，4 時間）．

定 量 法　本品を乾燥し，その約 0.5 g を精密に量り，ヨウ素瓶に入れ，水 10 mL に溶かし，塩酸 35 mL 及びクロロホルム 5 mL を加え，激しく振り混ぜながら 0.05 mol/L ヨウ素酸カリウム液でクロロホルム層の赤紫色が消えるまで滴定する．ただし，滴定の終点はクロロホルム層が脱色した後，5 分以内に再び赤紫色が現れないときとする．

0.05 mol/L ヨウ素酸カリウム液 1 mL ＝ 16.600 mg KI

貯　法

保存条件　遮光して保存する．

容　　器　気密容器．

ヨウ化ナトリウム
Sodium Iodide

NaI：149.89

本品を乾燥したものは定量するとき，ヨウ化ナトリウム（NaI）99.0 ％ 以上を含む．

性　状　本品は無色の結晶又は白色の結晶性の粉末で，においはない．

本品は水に極めて溶けやすく，グリセリン又はエタノール（95）に溶けやすい．

本品は湿った空気中で潮解する．

確認試験　本品の水溶液（1 → 20）はナトリウム塩及びヨウ化物の定性反応を呈する．

純度試験

（1）　溶状　本品 1.0 g を水 2 mL に溶かすとき，液は無色澄明である．

（2）　アルカリ　本品 1.0 g を新たに煮沸して冷却した水